

揺れやすさマップ

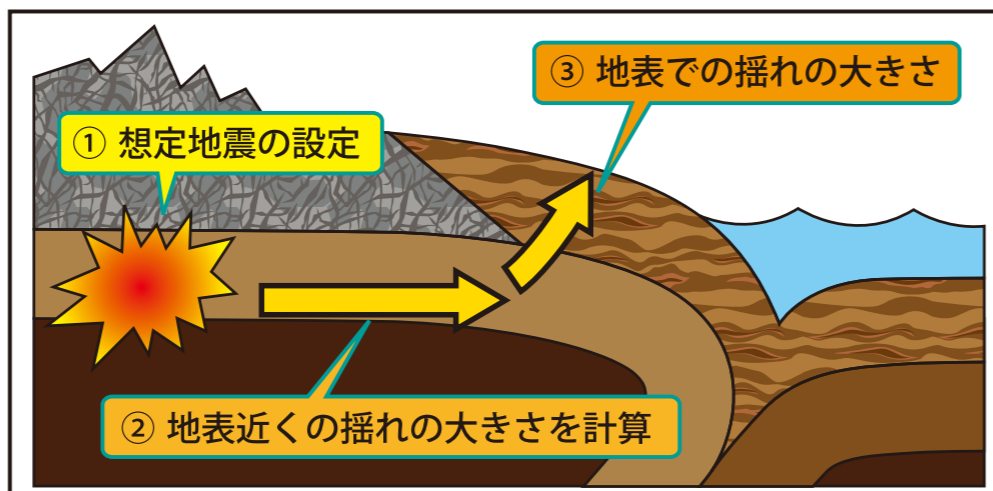


「揺れやすさマップ」とは

市内の各地点ごとに、想定地震が起こったときに、考えられる最大の震度を表示したのが「揺れやすさマップ」です。

作成手順

- 1.本市に大きな影響を与えることが予想される地震を選び、震源や規模などを設定しました。「本市で想定される地震」に示した地震について検討しました。
- 2.それぞれの地震について震源からの距離と揺れの強さの関係を用いて、地表近くの硬い地盤までの揺れの大きさを計算しました。
- 3.表層の地盤の揺れやすさを加味して、想定地震ごとの震度分布図を作成しました。
- 4.想定地震ごとの震度分布のうち、その地域で最も大きな震度を採用して、揺れやすさを設定しました。



※「揺れやすさ」は、地震防災マップ作成技術資料(内閣府、平成17年3月)を参考に設定しました。

震度階級・計測震度

「震度」とは、地震の揺れの大きさを示すのが震度です。これに対して、地震の規模を示す言葉がマグニチュードです。

地震の規模によって異なる、わが国では気象庁が定めた震度階級によって震度を表しています。震度には、身体に感じない地震の震度0から震度1、2、3、4、5弱、5強、6弱、6強、そして震度7までの10階級に分けて発表されます。

震度階級	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
計測震度	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0 6.1 6.2 6.3 6.4	6.5以上
人間	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまらなると感じる。	物につかまらなると歩くことが難しい。	立っていることが困難になる。	立っていることができない、はわなと動くことができない。	揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。
屋内の状況	固定していない家具が移動することがある。不安定なものには倒れることがある。	固定していない家具が倒れることがある。	固定していない家具の多くが移動、転倒する。ドアが開かなくなることがある。	固定していない家具のほとんどが移動、転倒する。	固定していない家具のほとんどが大きく移動し、飛ぶものもある。
屋外の状況	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。
木造建物	耐震性の低い建物では、軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	耐震性の低い建物では、ひび割れ・亀裂がみられることがある。	耐震性の低い建物では、倒壊するものがある。耐震性の高い建物でも、壁や柱が破損するものがある。	耐震性が低い建物では、倒壊するものが多い。耐震性の高い建物でも、壁や柱がかなり破損するものがある。	耐震性が高い建物でも、傾いたり、大きく破損するものがある。

※計測震度は、震度計で計測される震度です。 ※本市では、計測震度6.4以上は、想定されませんでした。

※気象庁震度階級関連解説表を参考に作成

地震発生時の行動について

① まずはわが身の安全

■近くに丈夫なテーブルの下や物が倒れない空間に身を寄せ、座布団などで頭部を保護しましょう。

!!あわててケガや火傷を負うと、揺れがおさまった後の避難等の行動ができません。

!!地震に驚いて、階段から落ちてケガをする人もいます。



② 揺れがおさまったら

■ガス器具やストーブなどの火を消しましょう。

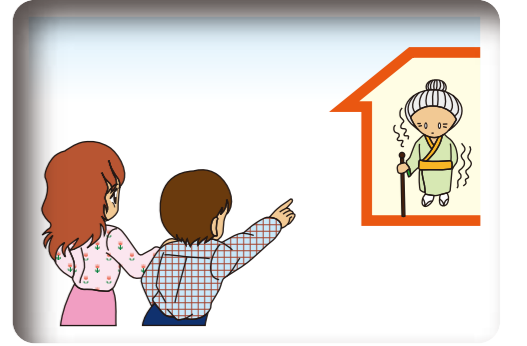
!!すぐに動き回ると、食器やガラスの破片などでケガをすることがあります。靴などで足を保護し、周りの様子をよく見て、落ち着いて行動しましょう。

■火が出たら、大声で隣近所に声をかけ、協力して初期消火につとめましょう。

■玄関などの脱出口を確認しましょう。

■隣近所の安否を確認しましょう。

■ラジオや市の広報などから正確な情報を入手しましょう。



③ いざ避難

■避難するときは、ガスの元栓をしめ、電気のブレーカーを切りましょう。

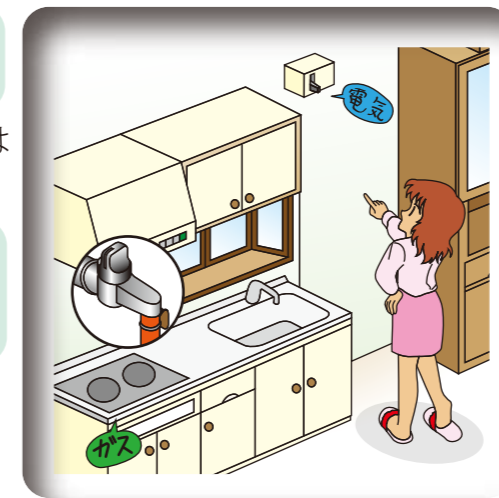
■隣近所を声をかけ合い、助け合いながら避難しましょう。

■避難は徒歩で、持ち物は最小限にとどめましょう。

!!自動車による避難は、消火・救助活動の障害となります。

■狭い路地や塀ぎわ、崖や川には近寄らないようにしましょう。

!!余震で瓦が落ちたり、塀が崩れたりします。

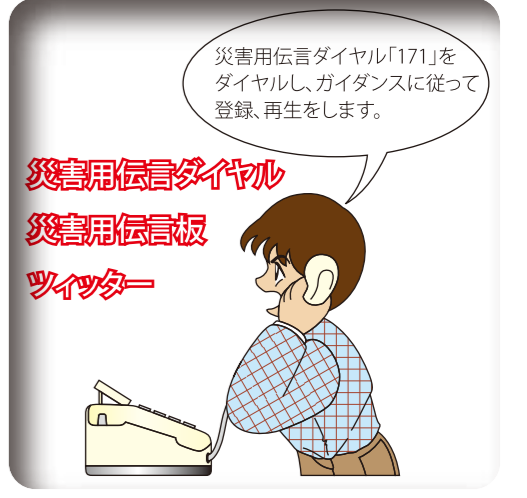


④ 家族や知人と連絡がとれないとき

■NTTの災害用伝言ダイヤル(171)や携帯各社の災害用伝言板を活用しましょう。

!!大きな地震が発生すると、電話がつかなくなりやすくなります。無理に電話をする必要はありません。災害対策活動にも支障を及ぼすことがあります。

!!家族の集合場所をあらかじめ決めておくことも効果的です。



避難場所一覧

対象地区	名称	所在地
関宿北部地区	関宿城博物館	関宿三軒家143-4
	関宿にここ水辺公園	関宿三軒家143-4
	関宿あおぞら広場	関宿町1396
	元町香取神社	関宿元町88
	下納谷浅間神社	関宿台町1006
	関宿公民館(建物)	関宿台町2558-1
	関宿中学校(校舎 体育館)	関宿台町2150
	関宿小学校(校舎 体育館)	関宿台町171
	関宿中部幼稚園	桐ヶ作453-1
	アスク古布内保育園	古布内1527-13
古布内浄禅寺	古布内1329	
アルフレッサファーマ(建物)	西高野278-5	
二川小学校(校舎 体育館)	桐ヶ作464	
二川公民館(建物)	桐ヶ作51-1	
二川中学校(校舎 体育館)	桐ヶ作418	
関宿複合センター(建物)	木間ヶ瀬620	
いちいのホール(建物)	東宝珠花237-1	
関宿中央公民館(建物)	東宝珠花253-1	
関宿保健センター(建物)	東宝珠花260-1	
関宿中央小学校(校舎 体育館)	東宝珠花234-1	
飯塚白山神社	木間ヶ瀬475	
関宿南部幼稚園	木間ヶ瀬3197	
木間ヶ瀬保育園	木間ヶ瀬3152-1	
木間ヶ瀬中学校(校舎 体育館)	木間ヶ瀬3393-1	
木間ヶ瀬小学校(校舎 体育館)	木間ヶ瀬3640	
関宿パークMOPS(関宿総合公園)	平井401	
木間ヶ瀬公民館(建物)	木間ヶ瀬2935	
関宿高等学校(校舎 体育館)	木間ヶ瀬4376	
川間地区	関U S S 東京(建物)	中里2144-1
	川間小学校(校舎 体育館)	中里934
	川間公民館(建物)	中里720
	川間中学校(校舎 体育館)	中里136-1
	西武台千葉高等学校(校舎 体育館)	尾崎2241-2
	尾崎小学校(校舎 体育館)	尾崎1415
	北部中学校(校舎 体育館)	谷津673
	岩木小学校(校舎 体育館)	岩名二丁目12-1
	北コミュニティセンター(建物)	春日町16-1
	七光台小学校(校舎 体育館)	七光台20-1
野田中央高等学校(校舎 体育館)	谷津713	
岩名中学校(校舎 体育館)	岩名1700	
北部公民館(建物)	谷津384	
北部小学校(校舎 体育館)	谷津25-1	
中央地区	清水公園	清水1005
	旧専売公社跡地	清水246-1
	要岩神社	野田725
	鹿島神社	中野台306
	キッコーマン野球場	上花輪404-1
	朝日ヶ丘公園	上花輪新町3-14
	東葛飾教育事務所 東葛飾研修所	柳沢53
	文化センター	鶴奉5-1
	総合公園(体育館)	清水958
	清水高等学校(校舎 体育館)	清水482
清水台小学校(校舎 体育館)	清水773	
第一中学校(校舎 体育館)	野田829-1	
中央小学校(校舎 体育館)	野田611	
柳沢小学校(校舎 体育館)	柳沢139	
宮崎小学校(校舎 体育館)	宮崎55	
第二中学校(校舎 体育館)	中根139	
東部地区	東部公民館(建物)	鶴奉174-4
	東部中学校(校舎 体育館)	目吹1500
	東部小学校(校舎 体育館)	鶴奉220
	野田看護専門学校(校舎 体育館)	中根316-1
	南部中学校(校舎 体育館)	花井67
	南部小学校(校舎 体育館)	山崎1503
	南部梅郷公民館(建物)	山崎1154-1
	南コミュニティセンター(建物)	山崎2008
	山崎小学校(校舎 体育館)	山崎2733
	みずき小学校(校舎 体育館)	みずき3丁目2-3
福田地区	東京理科大学(校舎 体育館)	山崎2641
	福田第一小学校(校舎 体育館)	三ツ塚1372
	福田中学校(校舎 体育館)	三ツ塚782
	福田公民館(校舎 体育館)	瀬戸970-1
	三ツ塚小学校(校舎 体育館)	西三ツ塚485-2
	福田第二小学校(校舎 体育館)	西三ツ塚988
	くすのき苑	木間ヶ瀬3121
	千葉県立野田市特別支援学校	下三ツ塚857-1
	野田芽吹学園	鶴奉147-1

凡例

	避難場所
	福祉避難所
	市役所・支所・出張所
	警察
	消防
	医療救護所
	国道
	県道
	鉄道
	市町界
	町丁・大字界

自主防災組織の活動

自主防災組織とは自治会や町内会などの単位で結成されるもので、市民の皆さんが自主的に防災活動を行う団体のことをいいます。災害による被害を最小限におさえるためには、「自分たちの地域は自分たちで守る。」という考え方が重要です。

【平常時の活動】

災害に備えるために、地域の皆さんに防災に関する知識を普及するとともに、防災活動の必要性を理解してもらうための活動を行います。

- 地域内の安全点検
- 防災知識の普及と啓発
- 防災訓練

【災害時の活動】

災害が発生したときに、地域の皆さんと協力して、人命を守り被害の拡大を防ぐための活動を行います。

- 初期消火
- 情報の収集と伝達
- 避難誘導
- 避難所の運営
- 救出・救護
- 食料・飲料水の確保

震度・計測震度凡例

震度階級	震度6弱	震度6強		
計測震度	5.5~5.9	6.0	6.1	6.2 6.3